

会合記録

() 内は出席者人数

表彰委員会	2月2日(水)	(6)
文献賞小委員会	2月21日(月)	(7)
IAOR委員会	2月3日(木)	(2)
〃	2月22日(火)	(2)
モニター委員会	2月9日(水)	(3)
編集委員会	2月9日(水)	(8)
研究部会主査会議	2月16日(水)	(15)
会計幹事会	2月22日(火)	(2)
研究普及委員会	2月25日(金)	(8)

入退会

●58年度より入会 (正会員)

青野元昭	㈱クラフツマンシップ
石神康亘	日本IBM㈱
今川高明	武田薬品工業㈱
岩村裕	兵庫県豊岡農林事務所
加賀谷秀樹	宮城県保健環境センター
川口剛	琉球大学
木村徳丸	名古屋女子大学

木下望	東京都労働経済局
北川弘志	小松シャリング㈱
隈元力	清水建設㈱
黒澤弘道	北海道立根釧農業試験場
許斐義信	経営コンサルタント
齊藤芳正	防衛庁陸上幕僚監部
坂下裕明	パンフィック航業㈱
椎塚久夫	工学院大学
竹中正彦	古河アルミニウム工業㈱
藤沢信一	コンピュータ・ターミナル㈱
村田耕作	アドバンス開発研究所
依田啓一郎	㈱富士銀行
横山倉三	工学院大学
米内山等	東海大学

(学生会員)

秋田憲次	東京経済大学
久野誉人	東京工業大学
庄境誠	京都大学
手島恒明	東北大学
森田幸伯	東京理科大学
山下英明	上智大学

編集後記▶先月15日は所得税の申告締切日。その前日、「増税なき財政再建」を基本原則とした臨調最終答申が出されました。重税感を思い知らされた高額所得者の読者には強い味方と思われたことでしょう。今月の特集はうまいタイミングで「行政改革」をとりあげました。公共体も「民間に習え」とばかり、厳しくなりつつあるようですが、「お役所仕事」という言葉が死語になる日はくるでしょうか。▶臨調の土光会長は学会の元会長でもあり行革もORとは深い関係があるようです。行革に関連して、三菱総研の牧野昇副社長が社長型意思決定と部長型意思決定をあげていました。部長型意思決定とは合

理化の積上げ方式、社長型意思決定とは10%人員削減等のパッサリ方式。行革には社長型でなければ効果がないとのこと。ORとしても考えなければいけない言葉だと思います。▶4月は新しい体制が始動する時です。学会も58年度の体制が固められつつあります。今月の総会で理事が選任され、続いて各委員会も5月から6月にかけて新体制へバトンタッチされます。▶また4月は入学、入社シーズン。新しい仲間が増える時です。気分も新たに新しい活動を起こす良い時節です。会員募集にご協力を！「みんなで広げよう会員の輪っ」。(M)

オペレーションズ・リサーチ

昭和58年4月号 第28巻 (新シリーズ第8巻) 4号 通巻268号

代表者 横山 勝義

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル
(電話 03-815-3351~2) 〒113

編集人 小林 竜一

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151

本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ

定価 850円 (郵送料含) 年間予約購読料 9800円 (郵送料含)

本誌への広告お申し込みは明報社 (571-2548)、日経弘報社 (563-2241) へ